

奈良県防災行政通信ネットワークについて

I 概要

1. 目的

- (1) 県民に災害情報を迅速に提供
- (2) 県、市町村、消防機関等との情報共有
- (3) 災害対策本部へ現場情報等必要な情報を提供

2. 役割

- (1) 県民に対して、防災ポータルサイトに加えＬアラートの活用で迅速な災害情報を提供
- (2) 災害情報を「時系列」と「場所」の両方の観点から集約することより、的確な状況把握と適切な応急対策の推進
- (3) 自動集計及び情報の２重入力等を極力なくすことにより、災害対策本部の業務の人的負荷を軽減

3. 設置機関

- (1) 本県
- (2) 市町村
- (3) 消防機関
- (4) 防災関係機関等

奈良地方気象台、第二阪奈有料道路管理事務所、陸上自衛隊第４施設団、大和ガス（株）
日本赤十字社奈良支部、近畿農政局南近畿土地改良調査管理事務所

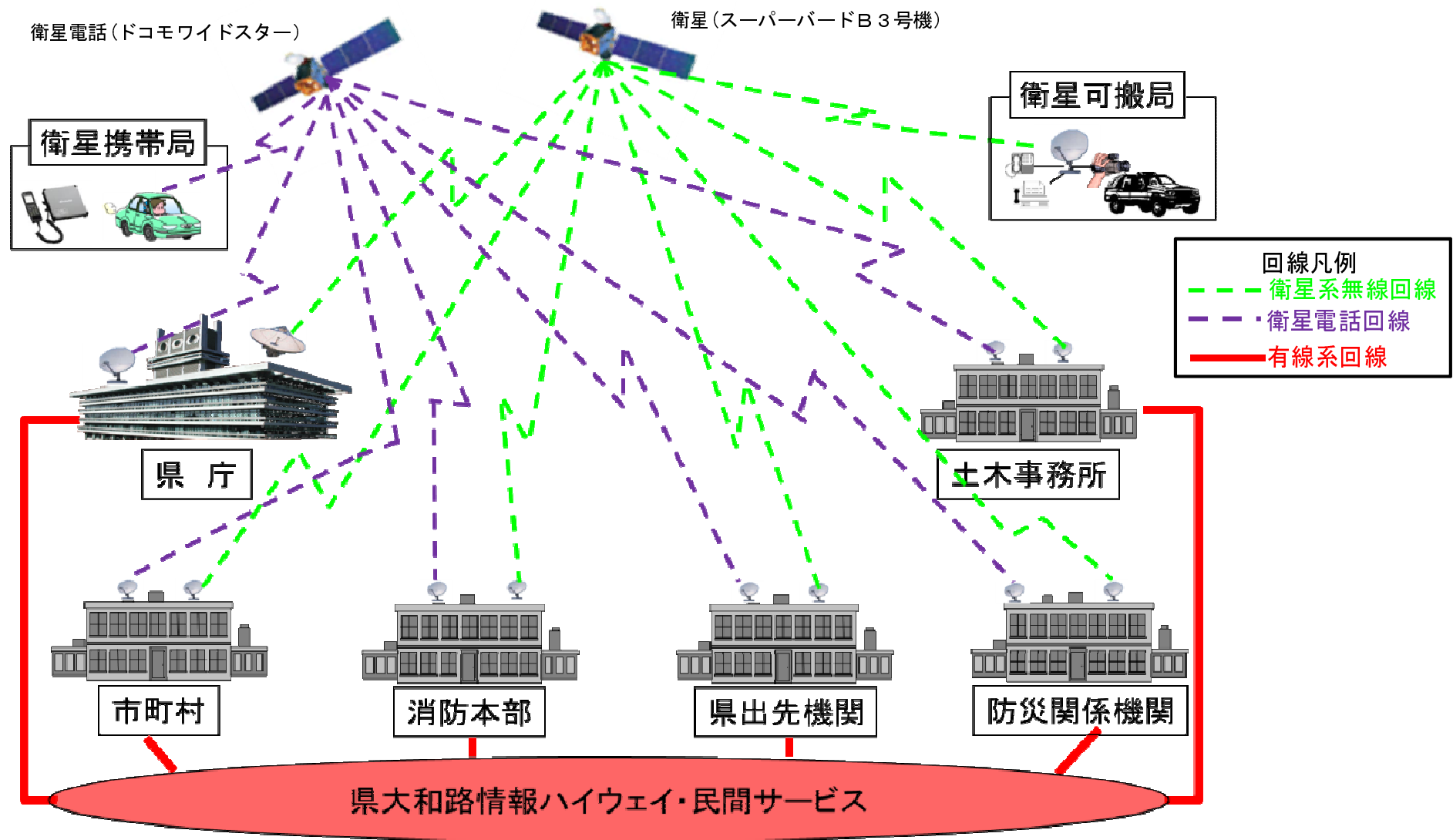
4. 参考）本ネットワーク再整備における経過

平成２６年度～２７年度	基本設計及び実施設計
平成２７年度～２８年度	整備工事
平成２９年度４月～	運用開始
※平成２９年度６月～	Ｌアラート利用開始

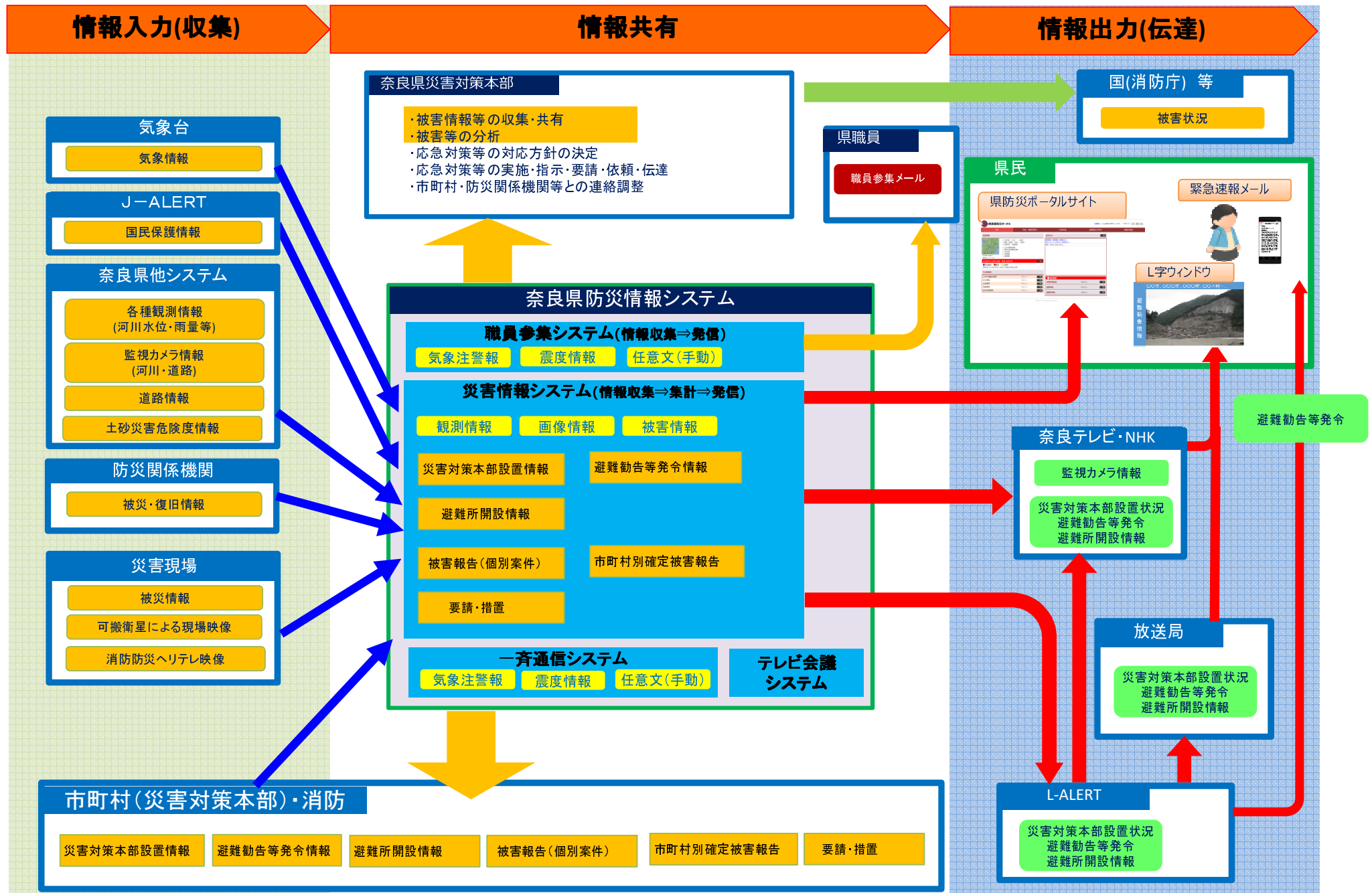
Ⅱ 通信回線について

主回線

- 大容量の光ケーブルの有線系回線と地震に強い衛星系無線回線による二重化
- 更に
- 衛星系無線回線の非常用として衛星電話(衛星携帯電話)を備えて三重化構成



Ⅲ 奈良県防災情報システム全体図



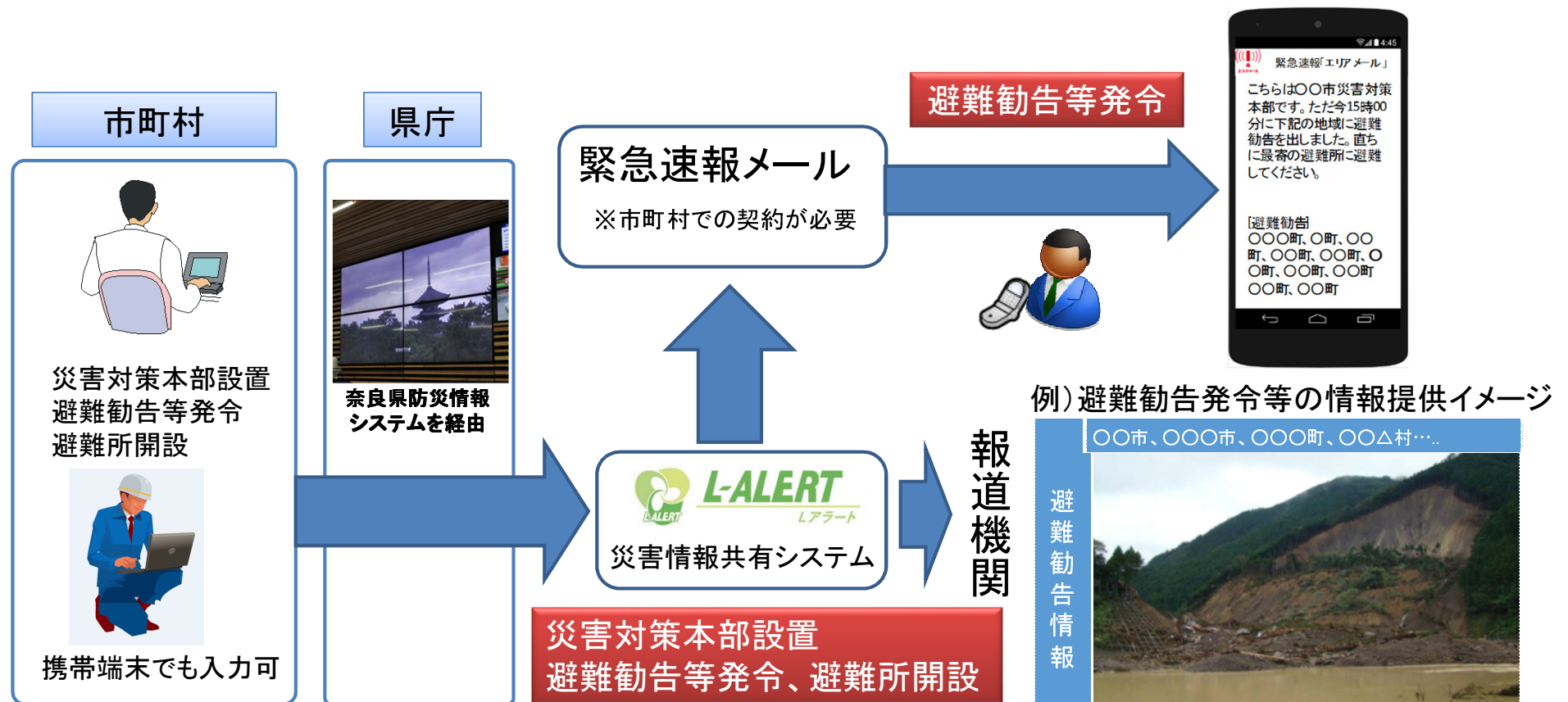
Ⅳ Lアラートによる情報伝達（防災体制、避難情報等の発信）

■ Lアラートとは

災害情報を迅速に提供することを目的とした、(財)マルチメディア振興センターが運営する災害情報共有システム

■ Lアラートによる情報伝達の手順

1. 市町村が県防災情報システムを利用して避難勧告発令や避難所開設等の個別防災情報を入力
2. 県防災情報システムからLアラートを通じて、県民および報道機関へ迅速に情報提供



放送局は、Lアラートの情報を加工しテロップ(L字ウィンドウ等)で情報提供